

も り お か

発行 盛岡市子ども未来部子ども青少年課  
住所 盛岡市神明町3番29号  
盛岡市保健所4階  
Tel 019-613-8354  
Fax 019-652-3424

ユ ー ス レ タ ー



もりおかユースレターは、社会生活に困難を有する子ども・若者を支援する団体及び市民に対し、子ども・若者に関連する情報提供を行うことで育成支援に寄与する目的で発行しています。



## もりおかユースネットについて

「もりおかユースネット」は、社会生活を営む上で困難を有する子ども・若者の支援をしている団体が相互の情報発信と情報共有を図り、このネットワークを活用した支援を進めるために平成26年2月から始まりました。

開始から5年が経過し、登録団体の連携強化とネットワークを活用した新たな支援のありかたについて検討するため、市では登録団体を訪問し、改めて各団体の活動の取組状況と他の支援団体とのつながり・連携についての考えをお聞きしています。

登録団体の方々からお話をいただく中で、最新の活動内容について理解を深めると共に、改めてそれぞれの団体の取組への熱意を感じました。また、自分の団体だけでは解決できず、他の団体との連携が必要な相談も増加しており、スムーズな連携を図るため、それぞれの団体の活動内容について相互に理解したいという意見が寄せられ、その情報共有の方法についても様々なご意見をいただいているところです。

もりおかユースネットは連携の強化に向けて引き続きユースレターなどを通じて、子ども・若者を支援する団体の取組の情報共有を図っていきますが、登録団体以外の方も含め、新たな取組の紹介や連携のアイデアなどをいただければと思いますので皆様のご協力をお願いします。

### もりおかユースネット登録団体（平成31年2月28日現在）

- 一般社団法人 GEN・J
- チャイルドラインいわて
- よりそいホットライン地域センターいわて
- 社会福祉法人 盛岡いのちの電話
- 特定非営利活動法人 インクルいわて
- 特定非営利活動法人 フードバンク岩手
- いわて思春期研究会
- 特定非営利活動法人 いわて生活者サポートセンター
- 社会医療法人智徳会 未来の風せいわ病院
- 一般社団法人 子どものエンパワメントいわて
- 特定非営利活動法人 盛岡ユースセンター
- 第一学院高等学校 盛岡キャンパス
- 認定特定非営利活動法人 岩手県青少年自立支援センター ポランの広場
- 特定非営利活動法人 いわてパノラマ福祉館 ジョブアシストモリオカ
- 盛岡世代にかける橋
- 特定非営利活動法人 もりおかユースポート
- 特定非営利活動法人 岩手県就労支援事業者機構
- CAP岩手
- 特定非営利活動法人 ぐらしのサポーターズ
- 自立援助ホーム「ステップ」
- 特定非営利活動法人 未来図書館
- 盛岡地区BBS会
- 盛岡市保健推進員協議会
- 盛岡市民生児童委員連絡協議会

〈もりおかユースネット登録団体の活動紹介〉

特定非営利活動法人 いわてパノラマ福祉館 ジョブアシストモリオカ

～ジョブアシストモリオカは、働きたいを応援しています～

### ■250社以上から選べる職場実習

独自で開拓した約250社ある協力企業様の中からさまざまな職種が実習で体験できます。

企業で働いた経験がない、自分の適性が分からないなど、働くことに不安がある場合に、体験を通じて新たな自分の強みや課題、目標を発見することができます。

また、雇用前提の実習もあるため、就業後のミスマッチをなくし、より長く働くことができます。



### ■パソコンスキルやビジネスマナーが身につく

#### ・ソーシャルスキル

コミュニケーション講座やSST（ソーシャルスキルトレーニング）を通じ、職場内でのふさわしい言動を身に付けます。レゴ講座やカラー講座など他の利用者様と話し合いや協力して課題に取り組む場面を多く設定しています。

#### ・ビジネススキル

実務で活かせるMS Office（検定2～3級相当）といったICTスキルに加え、接遇マナーや電話対応といったビジネスマナーを習得できます。

### ■オフィススタイルの訓練で実践スキルを習得

一日の訓練を実務として、様々な業務に取り組んでいただきます。

業務内容は商品メンテナンス、発送、伝票作成、配送、広報など多岐にわたり、リアルな職場を体験しながら就労への準備ができます。

就労は目的ではなく  
自分の望むくらしを叶える  
手段のうちの一つです

「やりたい事」は生まれた環境によって、出会う人や経験が違ってきます。これは自分の意思では決められない偶然です。

「できる事」は経験の積み重ねによるものです。これは自分の意思で決められる必然です。

この必然を自信につなげ、自分で考え選択できる人になれるようアシストしています。

JOB ASSIST MORIOKA ジョブアシストモリオカ

住 所：盛岡市本宮1丁目9-7

TEL：019-681-3971

FAX：019-681-3972

WEB：<http://www.jam-npo.org>

MAIL：[info@npo-ipf.org](mailto:info@npo-ipf.org)

お気軽にお問い合わせください

## 〈もりおかユースネット登録団体の活動紹介〉

### 認定NPO法人 岩手県青少年自立支援センター「ポランの広場」

1987年、宮古地区の不登校の子どもたちの父母が、支援してくれた教員と一緒に父母会を結成しました。その後県内各地区に父母会が作られ、地区父母会の連合体として「ポランの広場」ができました。「ポランの広場」は結成以来30余年にわたり、盛岡市を中心として県内の不登校の親子を、1997年からはひきこもりの若者を支援し続けています。

「ポランの広場」の支援は、①不登校およびひきこもりの親および本人の相談、②若者たちの居場所（松尾町の事務所内）の提供、③地区父母会の毎月の定例会による相談と相互のカウンセリングです。④相談活動では県内10地区（宮古、久慈、二戸、釜石、気仙、遠野、盛岡、胆江、北上、花巻）の父母会と連携しています。各地区父母会の詳細はホームページに記載しています。

#### 相 談

##### ・ポランの広場（市内松尾町）

開所（火、金、土曜日 10時～16時）  
時は、随時相談に応じます。電話相談もできますが、来所による面談を勧めます。（相談料は問い合わせください）

##### ・ななっく相談ルーム

（電話での予約制:019-605-8632）  
毎月第1、第2火曜日 13時～15時  
ななっく4階エレベーター前

#### 若者の居場所（利用料:千円/月）

開所（火、金、土曜日 10時～16時）

- ・居場所は好きなことをして過ごすところ  
ゲーム、おしゃべり、歌、趣味のアートづくり、絵本の読み聞かせ、パソコン教室等
- ・若者の会行事  
お花見、クリスマス、美術館や動物公園見学  
たこ焼きパーティー等
- ・ひまわり栽培や野菜づくり

#### 父母会の定例会

～親同士の経験と知恵の交流～毎月開催

- ・ひきこもりのための茶話会  
第2日曜日、13時半から
- ・不登校のためのさくらんぼの会  
第3木曜日、13時半から
- ・会場はどちらもアイーナ6階団体活動  
（会場と日程は変更がありますので、電話かホームページでご確認下さい。）

ポランの広場のねがい：不登校、ひきこもり、発達障害など生きづらさを抱えた子ども若者とその父母に寄り添い、一人ひとりの社会参加を支援し自立する過程をともに生きること。



問い合わせ先： 認定NPO法人岩手県青少年自立支援センター「ポランの広場」  
〒020-0873 盛岡市松尾町19-8 Tel/Fax:019-605-8632, Fax:019-605-8633  
URL <http://www.porannohiroba.net/> E-mail [info@porannohiroba.net](mailto:info@porannohiroba.net)

※ポランの広場は維持会員になっていただいた方の維持会費（1口5000円）と寄付で運営しています。維持会員の入会および寄付は随時お受けしています。確定申告の際に寄附金控除が適用されます。

# 盛岡市子ども・若者育成支援計画 取組はおおむね順調

全成果指標中、達成状況「A」（計画を上回った）と「B」（おおむね計画通り）で70.6%

盛岡市では、平成27年度から36年度までの10年間を取組期間とする「盛岡市子ども・若者育成支援計画」に基づき、子ども・若者の育成支援に関するさまざまな取組を総合的、計画的に進めています。

## 盛岡市子ども・若者育成支援計画の施策体系

基本目標	基本施策
1 すべての子ども・若者の活躍を支援します〔活躍支援〕	1 子ども・若者の自己形成支援
	2 子ども・若者の社会参加支援
	3 子ども・若者の健康と安心の確保
	4 若者の就労支援
2 困難を有する子ども・若者の自立を目指します〔自立支援〕	1 困難な状況ごとの取組
	2 子ども・若者の被害防止・保護
3 子ども・若者の健全な成長を社会全体で支える環境を整えます〔環境整備〕	1 社会全体で支える環境の整備
	2 大人社会のあり方の見直し



盛岡市子ども・若者育成支援計画の表紙

## 学識経験者・有識者も活発に議論

市の青少年施策に、外部の視点から審議をいただくため設置している「盛岡市青少年問題協議会」において、本計画の取組状況について、ご議論をいただいています。

- ・「朝食をとっている小学5年生と中学2年生の割合」について、食事の内容まで把握が必要ではないか。食事の内容は、成長期の体力向上や、学力向上につながる。
- ・不登校児童生徒が学校復帰する際、元の学校に復帰するというのには一番難しい。フリースクールや子どもの居場所など、多様な可能性を検討していただきたい。
- ・「補導件数」について、市では目標値の方向を「↓」としているが、目標を巡回回数等とし、計画的・継続的な巡回を目指したほうが良いのではないかと。

（平成30年11月27日に開催された盛岡市青少年問題協議会で出された主な意見）

取組3カ年目となる平成29年度末の取組状況では、全17の成果指標のうち、達成状況「A」（計画を上回った）が7指標（41.2%）、「B」（達成はできなかったがほぼ計画通り）が5指標（29.4%）、「C」（計画を少し下回った）が4指標（23.5%）、「D」（計画を大きく下回った）が1指標（5.9%）となりました。

おおむね順調に進ちよくしていると認められますが、まだ判定「C」「D」の項目があることから、引き続き、取組を推進していく必要があります。

平成31年度には、計画期間の折返しの時期を迎えます。深刻化する課題や新たな課題への対応などについて、関係機関のみならずとも意見交換をしながら、必要な見直しを行いたいと考えています。

## 主な成果指標の達成状況

成果指標	目標の方向	25年度当初値	29年度実績値	達成度	36年度目標値
朝食をとっている小学5年生の割合	→	96.7%	96.4%	B	96.7%
朝食をとっている中学2年生の割合	→	95.5%	96.3%	A	95.5%
小学校における不登校の出現率	→	0.19%	0.28%	C	0.19%
中学校における不登校の出現率	→	1.99%	2.91%	C	1.99%

成果指標	目標の方向	25年度当初値	29年度実績値	達成度	36年度目標値
補導件数	↓	194件	85件	A	150件
もりおかユースネット登録数	↑	—	27団体	B	30団体
インターネット、携帯電話等に関する啓発回数	↑	4回	6回	D	12回
保育所の待機児童数	↓	40人	0人	A	0人